



2018年4月

居住者の皆様へ

Asahi Monthly Report

【4K、8Kテレビのお話】

最近話題の「4K 対応テレビ」、家電売り場で見かけることも多くなりました。これは、BS・110度CSの4K・8Kスーパーハイビジョン(SHV)実用放送が2018年12月より開始されることや既にスカパーやインターネット(YouTubeなど)において配信サービスが始まっていることからテレビメーカーも目玉として新モデルを発表しているようです。



一番のご注意点としては、「4K 対応」は、「4K 解像度のディスプレイを搭載したテレビ」であって、「4K 放送を既存のテレビ端子から配線だけすればそのまま見られる」テレビではありません。

ビデオカメラでは4K録画のビデオカメラで録画した画像を4K画質で見たい、という場合は「4K 対応テレビ」がディスプレイとして役立ちます。

今後、4K、8K視聴へのニーズは高まってくるかと思われませんが、マンションの場合は共用アンテナの交換、ブースターや分配器などの改修が必要になる可能性が高いと思われ（周波数帯域、減衰などの問題）。また、ケーブルテレビを入れている場合はケーブルテレビ会社に設備の改修対応をしてもらう場合があります。NTT フレッツ光等のインターネットテレビが視聴可能となっているマンションの場合は、視聴可否についてNTT 東日本にお問い合わせをいただく必要がございます。

なお、現行のハイビジョン(2K)は2018年以降も継続して視聴は可能です。